やまきた

議会だより第176号



平成26年2月1日



おだんごおいしく焼けたかな (三保幼小中のどんど焼き)

次

町選挙公報発行条例など15議案可決	2
新規条例を審査 (常任委員会報告)	
ただいま委員会活動中	8
一般質問	9
活きいきひろば1	16

般質問に立った議員は6人で、8項目の質問があった。

、一般質問は、 9ページから15ページに掲載

主な議題は条例、

平成25年第4回定例会を12月3日から5日まで開催した。

補正予算、不動産の取得など15件を審議した。

月3日~ 12月5日)

تح 護 看可

くのか。 佐藤議員 は、郵送で、

があり、 5ページに掲載 ※常任委員会の審査報告は、 付託され、審査した。 必要事項を定めた条例提案 町選挙公報発行のための 総務環境常任委員会に 本会議で質疑の

また、配布困難な場合と どのような場合か。 選挙公報の配布 前日までに届

ず届くようにする。 会未加入の方へは、 じての配布を予定し、自治 様に、生きがい事業団を通 総務防災課長

べきではないか。 投票券と同じように郵送す 会にお願いするのではなく、 れで届いていることもある。 佐藤議員 広報でも数日遅 布が困難な場合である。 選挙公報の配布は、

事情とは、災害等により配

町選 挙公報を配布 挙 か 5 町広報と同

次の

選

条例制定

困難と認められる特別な 前日までに各家庭に必

山北

員会で検討する。 帯に届くように選挙管理委 でに、郵送等で確実に各世 総務防災課長 次の選挙主

くも」との表現があるが、

小栗議員

条文に「いやし

これでいいのか。

総務防災課長 法令用語の

つとしてある。

●分譲住宅や空き乗りフォームによる定住人 □健保(南部地域) ○ の存滅(中部地域) ●同報無線、消防・行政無線のデジタル化に ●地域自治振典交付金事業による区(自治会 ●小水力発電の設置(長島ダム・地名農業印 した。ことのも美典人のけたまたが、くのの機能が過ぎります。 打造と、いくでは・・・この特に、財政は悪し機関になりとしました。 ここから未来へ〉〉〉〉 ●国道362号線整備要望の強化(上長尾・ 高郷、青部、富士城パイパスの早期完成と 高級、青部、富士城パイパスの早期完成と 中小学校就学前世帯の保育・就学負担の類似 ●こども医療費助成の高校層までの無料化 上長尾・高郷・梅島の商業地域の護院技会で収める。対区収益を進出の建築など観光拠点整備 **)音戯の郷を中心とするレールパーク模数の** 水等)による地域振興と将原財源の確保 きたやま次郎 lltをひとつに…再び、 きずなの町へ。 利用金属性(4)、利益性の制度でなった。単例の 人のきすなを活かします。 人を当かすりむ、人に合かされる主義を目的します。 不年のきずなを活かします。 別なり用のを使べるもをの的意思、意思な典性。

甲

「女に 任せてください。」
「好い」とは、日本で、人ださい。」
「おいった人、しぶりみのない! 生活者」
とし、天ににきかから 町付りと添けべき
です。 おは、曲段として働きます。
ある。ごわいようとも、具体的であ
かる変素を含み続けます。力などんしか
く。これらアイデッを実現させましょう。 川根本来の心意気と真確を私は判断が、この町の将来を決めます。 で考えましょう。みなさん一人ひとりの子供を確たちのためになることを本 くさんあります。目先の利益ではなく、小さな町だからこそできることはた

選挙公報のイメージ

平成26年〇月〇日執行 ○○町長選挙

公

選

報

(投票時間)

午前7時から午後8時まで

〇町選挙管理委員

슾

います。私に任せてください。 川根木来の心意気と良識を私は信じ

回定例会 平成25年 第4 举公報発行条例 選

子育て世代に快適な 住宅を提供する

例提案があり、総務環境常 設置および管理に関する条 「サンライズやまきた」の

山北駅北側定住促進住宅

した。 ※常任委員会の審査報告は、

任委員会に付託され、 審査

■条例改正■

岸幼稚園の住所地番 を山北に変更

町立岸幼稚園の改築によ

5ページに掲載

北幼稚園の施設内でおこな うため、平成26年4月から り、工事期間中の保育を山 設置場所を変更するもので

象学校名を変更するもので

清水小学校共同調理場の対

つの中学校が、町立中学校

平成26年4月1日に、

3

統合されることに伴い、

場の設置等条例を改正 町立学校給食共同調理

地方税法改正に伴う 延滞金利率の見直し

直すものです。 収条例の延滞金の利率を見 高齢者医療に関する条例、 育英奨学金貸与条例、後期 介護保険条例、 地方税法の改正に伴い、 道路占用徴

子育て世代の定住が期待される「サンライズやまきた」

方へは分かりやすく説明す うが、その事例に該当する のような表現になってしま

総務防災課長 条文ではこ すべきでは。 あるが、具体的な期間を示 合の特例で「当分の間」と 瀬戸(顯)議員 延滞金割

当支給増によるものです。 異動に伴う人件費、 歳出の主なものは、 児童手 人事

たものである。

00円および認定外道路の 494万4000円の増額 よる県支出金374万60 度障害者医療費の増などに 支出金の1609万円、重 手当対象者の増による国庫 売払による町有地売払収入 歳入の主なものは、児童

> たことに対して、町はどの 川村議員 出産祝金が増え 保険健康課長 町が推進す ように分析しているか。

補正予算

それぞれ2912万円を増額 般会計は歳入歳出

子育て支援の成果か

る子育て支援事業の成果に より、第2子の出産が増え

の減額理由は 岸幼稚園設計委託料

ので、 最低制限価格を設定しない **渡辺議員** 委託料が400 総務防災課長 委託料は、 万円減額になった理由は。 入札による執行残で

移送サービスの内容

瀬戸(恵)議員

老人福祉

が増えたためである。 福祉課長 登録者と利用者 増えた理由は。 費の移送サービス委託料が 予定していない。 直す考えはあるか。 内容見直しについては、 また、サービス内容を見

利用登録者数が増 放課後子ども教室の

生涯学習課長 学習アドバ 鈴木議員 室の人件費が増えた理由は。 放課後子ども教

> 増えた。 イザー1名と指導員1名が

【介護保険事業】

の増加等で1億93 72万円の増額 介護サービス利用者

えたためか。 設介護サービスの給付が増 鈴木議員 主な増額は、 施

> が増えた。 施設により、 保険健康課長 待機者の入所 新設の介護

町 長 今後の見通しは。 事業をおこなっているが、 鈴木議員 様々な介護予防

界がきているので、 れていく。 充実し、介護予防に力を入 サービスやデイサービスを 施設サービスには限 居宅

■不動産の取得

がわ跡地を取得 ハイツ&ヴィラなか

得したい旨の提案があった。 ツ&ヴィラなかがわ跡地を取 (取得金額)7892万円 (地積) 2万5023㎡ 神奈川県が所有するハイ

■町道認定

企業立地による丸山

策は。 が懸念されるが、その対応 安全と道路のサーキット化 府川議員 一般車両が通行 (丸山1号線・丸山2号線 能になると、小学校への

のに、25年に町道認定する 建設終了が平成27年3月な 川村議員 ㈱トヤマの工場 実施などをおこなう。

道路の町道化

通規制や夜間パトロールの ことが生じる場合には、 **都市整備課長** そのような 交 こなう。 商工観光課長 の道路管理は、 都市整備課長 てもらう考えはあるか。 小栗議員 部を㈱トヤマにも負担し

ハイツ&ヴィラなかがわ跡地の利用計画は

都市整備課長 確定に伴い、町道認定する。

マで管理をしていく。 今後も三井造船㈱と㈱トヤ 町道認定後 町負担でお 調整池は、

道路管理費用の 企業立地の 町道の終点位置はこ

のままでよいか

準に沿って決めた。 都市整備課長 町道認定基 所がなくていいのか。 となる川村小学校体育館入 小栗議員 町道の終点位置 口付近に、車のUターン場 (川村小学校入口線)



県道から山頂まで認定された丸山道路

審査報告



副委員長

府川 渡辺

輝夫 良孝

委 員

員 原 憲司 俊治

同同同

岩本 章治

瀬戸恵津子 友子

賃貸住宅の設置及び管理に関する条例について審査し、全員賛成で原 総務環境常任委員会では、 選挙公報の発行に関する条例と地域優良

案どおり了承した。

町長・町議会議員選挙の 公報が配布に

条例の表記はこれで

ま掲載する。

た方が良いのではないか。 おいて」の表記は、長を先 議会の議員及び長の選挙に にし、議会の議員を後にし 岩本委員 第2条の「町の また、第4条第2項の

うな表記になる。

例の作り方として、このよ この順序とした。 総務防災課長 法令執行規程にならって、 「1の用紙」については条 町公職選挙

掲載内容の審査は

紙」とした方が分かりやす

「1の用紙」は、「1つの用

いのではないか。

瀬戸 (恵) 委員 第4条に

抵触しなければ、 は、内容を審査するのか。 るが、選挙管理委員会で しなければならない」とあ 総務防災課長 公序良俗に 掲載文を原文のまま掲載

掲載文の最終校正は いつまで可能か

のようになっているのか。 大きさや字数等の制限はど 載する」とあるが、文字の 川村委員 「原文のまま掲 また、事前に原稿を提出

> だが、最終校正は告示日当 総務防災課長 掲載用の台 日までできるのか。 できる状態にあるとのこと 審査して、告示日には印刷

可能である。 自由に作成することは可能 紙に収まる範囲内であれば で、校正は告示日当日まで

公報は全世帯に配布 できるのか

に準ずる方法により、選挙 は、新聞折込みその他これ 熊澤委員 選挙公報の配布

> 期日の前日までに配布する 配布する予定である。 託し、自治会から各家庭に る場合」であり、原則は毎 認められる特別な事情があ ない世帯はどうするのか。 とあるが、新聞を取ってい 月の町広報の配布方法と同 布することが困難であると での配布は、「選挙公報を配 総務防災課長 新聞折込み 生きがい事業団に委

は、郵送により対応する。 なお、自治会未加入世帯 また、町役場その他、

あるのか 当な場所にも備えておく等 の方法も取っていく。 候補者は提出義務が

府川委員 「掲載文を添え

要はない。 が、候補者は必ず申請しな ければならない」とある 総務防災課長 ければならないのか。 て委員会に文書で申請しな しない場合は、 申請する必 掲載を希望





手際よく仕分けをする生きがい事業団

山北駅北側住宅に関する条例 住宅促進に期待

駅北側定住促進住宅

原委員

外国籍者でも入居

は可能か。 国籍者も入居は可能である。 資格要件が整っていれば外 定住対策室長 全ての入居 なった時の負担義務は。 不法退去した場合の修繕は。 さらに、 また、なんらかの事情で 家賃が滞納に

> 応する。 不法退去した場合は、 **人居者の行方を調査し、対** 町が

居者募集要項で定める。 が民法上の債務を負うこと になり、賃貸借契約書や入 家賃滞納は、連帯保証人

家賃の減額基準は

のようなことか。 の安定を図るためとは、ど 額について、入居者の居住 瀬戸(恵)委員 家賃の減

得者に対する措置となって 綱に定められている中堅所 については、国の法律や要 定住対策室長 家賃の減額

規則で規定しているのか。 渡辺委員 区分ごとに規定している。 定住対策室長 規則で所得 家賃の減額は、

制度が違うためである。地域優良賃貸住宅で、国

連帯保証人の確認は

何か。

的に確認することは制度上 また、連帯保証人を定期

考えられる。 その他と

府川委員 不良住宅の撤去 で、その他特別な事情とは

あるのか。 は、公共事業に関わり転居 定住対策室長 しなければならないことが

は、 また、連帯保証人の確認 定期的に実施する。

理由は 新たに条例をつくる

は特定公共賃貸住宅で、 3か月分である。 と別の条例を作る理由は。 のどちらの3か月分か。 金は、本来家賃、減額家賃 定住対策室長 本来家賃の サンライズやまきた」は また、サンライズ東山北 また「サンライズ東山北」

段差もなく開放的な玄関

場合は 連帯保証人がいない

定住対策室長

家賃設定

の根拠は。

川村委員 家賃減額者の敷

ことができる。 定住対策室長 連帯保証 わる対応は考えているのか。 川村委員 連帯保証人に代 の代わりに保証会社を使う

石本委員 入居年数により 敷金徴収の根拠は 申し込み多数の場合 はどう決めるのか

は何件か。 渡辺委員 事前問い合わせ

家賃の減額を考えているか。

また、敷金3か月分徴収

である。 定住対策室長 現在、 35 件

が42件を超えた場合はどう 瀬戸(恵) するのか。 申し込み

計画の中で設定しているの

は、PFI事業の25年間の

で、その間変わらない。

定住対策室長 公開抽選に

上、敷金は3か月となって

また、国の交付金の制度



子育て世帯に安心の間取り

議案等審議の結果

第4回定例会(12月3日~5日)

件名	月日	審議結果	件名	月日	審議結果
山北町選挙公報の発行に関する条例の制定	12月5日	原案可決 (賛成全員)	平成25年度山北町下水道事業特別会計 補正予算(第3号)	12月4日	原案可決 (賛成全員)
山北町地域優良賃貸住宅の設置及び管理 に関する条例の制定	12月5日	原案可決 (賛成全員)	平成25年度山北町介護保険事業特別会 計補正予算(第3号)	12月4日	原案可決 (賛成全員)
山北町立の小中学校等の設置に関する条 例の一部改正	12月4日	原案可決 (賛成全員)	平成25年度山北町水道事業会計補正予 算(第3号)	12月4日	原案可決 (賛成全員)
山北町育英奨学金貸与条例等の一部改正	12月4日	原案可決 (賛成12:反対1)	不動産の取得	12月4日	原案可決 (賛成12:反対1)
山北町立学校給食共同調理場の設置等に 関する条例の一部改正	12月4日	原案可決 (賛成全員)	町道路線の認定(No.269号(川村小学校 入口)線)	12月4日	原案可決 (賛成12:反対1)
山北町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例及び山北町町営住宅条例の一部改正	12月4日	原案可決 (賛成12:反対1)	町道路線の認定(No.11号(丸山1号)線)	12月4日	原案可決 (賛成全員)
平成25年度山北町一般会計補正予算 (第5号)	12月4日	原案可決 (賛成全員)	町道路線の認定(No.270号(丸山2号) 線)	12月4日	原案可決 (賛成全員)
平成25年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	12月4日	原案可決 (賛成全員)			

☆賛成・反対があった議案

議員名(議席順)	川村俊治	原憲司	渡辺良孝	藤原浩	岩本章治	石田照子	佐藤光男	熊澤友子	府川輝夫	瀬戸顯弘	小栗直治	鈴木登志子	瀬戸恵津子
山北町育英奨学金貸与条例等の一部改正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0
山北町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例及び山北 町町営住宅条例の一部改正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0
不動産の取得	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町道路線の認定(No.269 号(川村小学校入口)線)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0

※○は賛成、●は反対を表しています。池谷荘次郎議長は、採決に加わりません。



川村俊治議員

県町村議会議長会表彰

和ました。 町議会議員として11

議会報告・意見交換会を開催します

開催日	時間	場所	対象地区
4月14日(月)	19:00~ 20:30	清水ふれあいセンター	清水地区
4月16日(水)	19:00~ 20:30	三保公民館	三保地区
4月18日(金)	19:00~ 20:30	中央公民館	山北第1・第2・ 第3ブロック
4月21日(月)	19:00~ 20:30	共和トレーニングセンター	共和地区
4月23日(水)	19:00~ 20:30	高齢者いきいきセンター	岸地区
4月25日(金)	19:00~ 20:30	向原児童館	向原地区

※具体的な内容については、決まり次第お知らせします。

ただいま委員会活動中!

各委員会の活動内容 について報告します

総務環境常任委員会

県では、神奈川県緊急財政対策本部調査会からの 意見を受け、平成25年2月に県有施設の具体的な 見直しを公表した。

内容は、大野山牧場の機能廃止や、ユーシンロッジ、丹沢湖ビジターセンターの町への移譲など、施設ごとに方向性を出してきた。

当町は、県有施設を多く抱え、今日まで地域振興や観光推進に大きなウエイトを占めてきた経緯があるので、議会としても重要な課題として捉え、取り組むこととした。

当委員会では、施設ごとの当初目的とその役割、 また現在までの利用実績とこれからの必要性、さら に将来の地域振興等を踏まえ、現地踏査や地域関係 者との意見交換等を行い、調査研究を進めている。



ユーシンロッジ



大野山牧場

福祉教育常任委員会

少子化が進む当町の将来を担う子どもたちにとって、より良い教育環境のもと、知・徳・体の調和のとれた心豊かで健やかな体を持つ子どもたちの成長を願い、「一番を目指す子どもの環境づくり」をテーマに、山北町独自の特色ある教育環境の実現について調査研究を進めてきた。

今年度の活動としては、幼児教育と放課後 児童教育に絞り、当町の幼稚園・保育園・小 学校を現地調査し、議会として今何が必要と

されているのか、町独自 の特色ある教育環境を実 現するために、どのよう な方法があるかなどを調 査研究している。



議会のあり方検討委員会

議会は、町民の代表機関としてどうあるべきかを検討するために、平成23年9月に議会のあり方検討委員会を設置し、「議会の見える化」「議員の資質向上」「議会活動・委員会活動の活性化」の3項目を議会改革の柱に掲げ、調査研究を重ねてきた。

現在は、二元代表制の意思決定機関として 議会改革をさらに推進し、実効性と継続性を 確保する議会運営の仕組み・制度を整えるた めに議会基本条例の策定に取り組んでいる。

策定にあたっては、なぜ山北町議会にとって議会基本条例が必要なのかを整理したうえで、議会改革に掲げた三つの柱の達成に向け、調査研究を進めている。

おたの声を町心の声を町心の声を明られる。

一般質問は、議員が目常活動の中で、調査・研究してまとめた自分自身の考えや町民の声をもとに、町長に行政の執行状況や将来に対する政策方針等を問うものです。

質問時間は、答弁を含め一人60分以内とし、一問一答方式で時間内であれば質問や答弁の回数に制限はありません。

議会だよりのスペースの都合で、質問と回答が要約してありますので、詳しい質問・回答の内容は、議会事務局までお問い合わせください。(675-3653)

ページ	質問事項	質問議員					
10	多目的に活用できる岸幼稚園への建て替えを	府	Ш	輝	夫		
11	1. 丹沢湖周辺をスポーツ・健康づくりエリアとして 2. 向原交差点南側の町道管理は	渡	辺	良	孝		
12	洒水の滝の景観と名水を活用した施策について	原		憲	司		
13	1. 新東名高速道路(仮称)山北スマートインターチェンジの取り組みについて2. 中学校統廃合実施にともなう通学手段について	小	栗	直	治		
14	町内施設を無料開放で心も体も健康に	石	田	照	子		
15	公共施設の維持管理と既存施設の利活用について	藤	原		浩		

多目的に活用できる岸幼稚園への建て替えを

単独の幼稚園施設として建築する



府川輝夫 議員

幼児教育が始まる。

り平成27年度から新しい園舎で

ざし、

岸幼稚園は、建て替えが決ま

的に活用すべきと考える。 核に、園ならでは活用できる付 加価値を持った施設とし、 建て替え後は、幼児教育を中

としての活用を。 育の質的向上や子育て支援の場 により、住民応援による幼児教 固 高齢者との継続的な交流

場として利用できる施設にする。 地域との交流を通して、 子育て支援や情報交換の

> な配慮が必要な高齢者、 ての整備を。 できる町内初の福祉避難所とる 固 乳幼児を抱える方々が安心 災害時の避難生活に特別 障がい

築を計画している。 さしいバリアフリー化・木造建 することは難しいと考える。 めにも、高齢者や障がい者にや 答 しかし、地域と連携をとるた 園を福祉避難所として運営 人的な問題や施設規模か

固

安心安全な通園環境の確

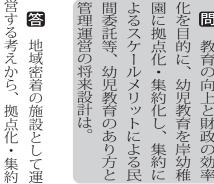
ている。 の用地交渉を進めている。 討するため、近隣土地所有者と 土地を駐車場とする方向で進め また、 駐車場や道路の幅員を検 近隣の町営教員住宅の

豊かな経験ができる、地域に根 開かれた幼児教育を進め 陽光発電等の自然エネルギーの 圕 省エネ意識を喚起する太 園児がエコロジーの心を

活用を

デル施設とし、自然エネルギー 減を図り、新エネルギー利用モ の利用促進を啓発する 気を利用した施設とし、 将来的には、発電した電 、経費削

間委託等、幼児教育のあり方と 化を目的に、幼児教育を岸幼稚 よるスケールメリットによる民 園に拠点化・集約化し、 固



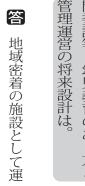
駐車場と周辺道路の整備を。

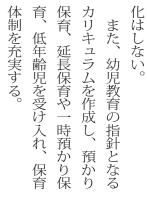
保のため、

保護者等の送迎用の











おいしいおもち ぺったんこ

丹沢湖畔をスポーツ・健康づくりエリアに

総合計画に位置付けていく



渡辺良孝 議員

を迎え、延べ12万人の参加者を 丹沢湖マラソンは今年で35回目

催決定により、スポーツに対す る国民の意識が大きく変わって くるので質問する ンッピク・パラリンピックの開 また、2020年の東京オリ

検討を始めている。今後、 等学校体育連盟では町外へ移す 流入による閉鎖期間が長く、 文援体制は 圕 丹沢湖畔の林道は、 町の 高



人気上昇トレイルラン

高校駅伝はぜひとも丹沢湖畔で

経過した。西丹沢トレイルラン 答 三保ダム建設後30年以上

する。 走大会は、引き続き丹沢湖畔 にも増して安全や運営面を支援 コースで開催できるよう、従来 答 高校駅伝や実業団駅伝競

ポーツエリアとして位置付け は 林業用の道から、県民が集うス ダム建設時から地域振興策とし と整備されてきた。これからは 固 丹沢湖周辺の林道は

べきでは。 げて関連施策を打ち出してい 境のある当町なので、行政を挙 足した。県内でも誇れる自然環 出すプロジェクト検討のため、 県西地域活性化推進協議会を発 キーワードに新たな活力を生み 間 県では「未病を治す」を

う働きかける。 的に推進協議会へ位置付けるよ ているので、 を実践する要素を十分兼ね添え 町で実現できる施策を積極 当町はこのプロジェクト 地域資源を活用

策として展開し、総合計画に位 りやスポーツ事業を地域活性化 や森林セラピーなど、健康づく マラソン・登山・サイクリング 置付ける。

「未病を治す」施策に 取り組む好機では

答



ここに町道が?

により、 北のガード下から向原の信号ま るが、県道化を要望すべきでは。 で約83mが一部町道となってい えることが予想される。JR東-の県道721号線の交通量がふ 原耕地大型商業施設のオープン 固 向原バイパスが完成し 今後、 向原から大口間

める。 見据えて、 の国道がどうなるか、その点を バイパス完成後、 県道化への交渉を進 今まで

向原交差点南側の町道管理は

洒水の滝の景観と名水を活用した政策について

遊歩道の整備・名水の活用は県等と連携し検討す



憲司 議員 原

かながわ未来遺産百選に選定さ

洒水の滝は、

かながわ景勝50 日本の滝百選

名水百選、

落したため、赤橋から観瀑台ま での遊歩道が交通止めになった っていた。平成16年に山腹が崩 に減った。 ことにより、 年間30万人の観光客で賑 最近では年間18万人程 観光客は年々減

瀑台までの遊歩道の整備と名水 そのため、滝つぼが見える観 商工観光

や地域の振興に繋げるための政 策方針について伺う。 観光客の増加を図り、 を活用した特産品の開発を行い



文覚上人の歴史を知りたい

圕

赤橋から観瀑台までの游

力をお願いするとともに、県と 技術指導や文化財の問題等の協 歩道の整備を早急に。 答 県に遊歩道の整備に係る

づけているので、延長工事の実 望しているが、 施は非常に厳しい状況にある。 辺の治山工事は終了したと結論 答 県に治山工事の延長を要 県は洒水の滝周

画は策定しない。

み場の特徴ある整備を 周知するため、 固 洒水の滝の名水を全国に 水飲み場や水汲

周りの景観に溶け込んだ設備た から湧き出る構造になっており あえて改修はしない。 水飲み場の水は、 岩の間

板の設置と宣伝を。 滝の景観を掲載した新しい案内 圕 文覚上人の歴史や洒水の

連携しながら検討する。

歴史上の話として掲載する。 とともに、町ホームページにも 覚上人の荒行の風景を掲載する 答 案内板を改修する時に文

防止柵の設置を延長する対策 極的に要望し、 圕 県に治山工事の延長を積 滝付近まで落石

の滝整備計画の策定を。 圕 町の政策を示した新洒水

政策方針を定めるので、 答 山北町第5次総合計画に 整備計



水が汲みにくいなぁ~



滝つぼが見たいな

をする。 の滝周辺の飲食店情報を町 ムページに掲載する。 い特産品を開発するための支援 また、商工会と相談し、 洒水の水を活用した美味し 商工会、 商業者と連

者と連携したプロジェクトチー ムを設置し、 固 観光協会、 新たな飲食物の開 商工会、 商業

仮称山北スマートインターの取り組みは

最重要課題として取り組む



小栗直治 議員

ティーの再構築、

さらにイン

完成後の地域振興策やコミュニ

新東名高速道路建設に伴い、

う。

ターの設置推進体制について伺

姿勢は。 要な施設なので、 消を含めた将来の地域開発に必 観光客や国道246号の渋滞解 ターチェンジは、自然を求める 固 仮称山北スマートイン 町の取り組

理解をいただく中で、 しっかりと地域に説明し 地域と一

答

極的に取り組む。

では、 編成対策は。 る。残存者に対する町の地域 圕 4分の1の住居が移転す 計画予定地の大蔵野地区

対応は。

意見を聞きながら検討する。 答 残られる皆様と話し合い、

内組織の体制づくりをする。

係する所管課の参加を含めた庁

答

今後、

防災・観光など関

元気に通学ジャンボタクシー

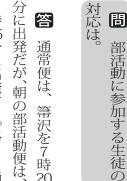
の市町では首長直轄の特別組織 で推進を図っているが、当町の

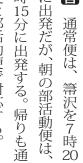
圕

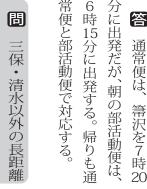
インターの設置推進は他

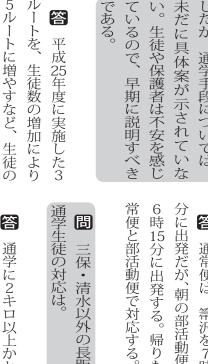
中学校統廃合に伴う通学手段は

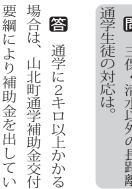
ているので、早期に説明すべき い。生徒や保護者は不安を感じ 未だに具体案が示されていな 域住民や学校関係者に数回説明 したが、通学手段については、 固 町は統廃合について、











わせ説明する予定である。

沽動に支障がないよう運行する。

1月の入学説明会に合



答



新東名予定地

つながらないよう努める。

しているので、

の関わりにつながっている。

件費は増えないか。

固

介護予防のため、

町

設の無料券を発行したらどうか。

移管により事務量および

確定しておらず情報収集しなが

現段階では国の方針が 訪問介護と通所介護の

策が必要なのでは。

外部との関わりを持つ、

サービスの質と量の低下に

答

町内施設を無料開放で心も体も健康に

ビスは、

答

市町村に移管されるサー

固

期日を定めた無料体験はできる



石田照子 議員

初案を見直す意向を発表した。 スを市町村に移行するとした当 生労働省は要支援者向けサービ

11月11日介護の日の翌日、

厚

けのサービス低下や負担額増が めに始まったはずの要支援者向 援者の切り捨てはほぼ決定して 心配される。 おり、介護が必要にならないた しかし、介護保険からの要支

では。 町村に移管されれば、 の低下や利用がしにくくなるの 固 要支援者のサービスが市 サービス

件費も増えると予想される。 答 事務量の増加により、 現在は2名で対応してい



元気ですか?「は~い!」

要支援者を出さないため、 通年で介護予防塾を開催 参加者の外部と 健康対

ることにもなる。施設は、 もなり、要支援者の増加を抑え 料で運営経費をまかなっている い町民の方に、施設を利用して 体験はできる。 できなが、期日等を定めた無料 いただくことは、 答 年間を通した無料開放は 度も利用したことがな 健康づくりに 利用

がるのではないか。 なって頂ければ、収入増につな ていただくことでリピーターと な経費はかからず、 固 無料券発行自体は、 1度経験し

か所、5つの塾で定期的に開催

断された方が参加でき、

護状態となるおそれの高いと判 教室のこと。65歳以上で、要介 身体機能向上などを目的とした

疾病予防、認知症予防、

護を必要としない生活を送るた ※介護予防塾……できる限り介 象や実施方法など今後検討する。 の湯を対象とし、 答 パークゴルフ場とさくら 無料体験の対



大人気「さくらの湯」

公共施設の維持と既存施設の利活用は

個別計画を定めて取り組んでいく



藤原 浩 議員

町の公共施設は、新たに建設

る施設がある。

町内には、老朽化が進んでい

観点で既存施設の利活用を図る を進めるのではなく、総合的な

ことが住民の福祉向上につなが

ると考え質問する。

月の台風で破損した。現状は内 固 直ちに取りかかる必要があ 向原保育園の屋根は、

るが、どうか。 部の腐朽が進み改修が必要であ 来年度改修に向け、予算



て取り組む。

向原保育園

策は、 難場所として重要な施設であ る。改修の計画はあるのか。 排水設備は更新すべき状況であ 担保されなければならない。 圕 緊急時にはライフラインが 来年度予算で重点的に取 学校等の施設の老朽化対 川村小学校は、地域の避



川村小学校

現在各課において老朽化度、 計画に位置付けるなど、計画的 を決定する。 めており、 用状況等、 に進める。 全町的な視点から更新の優先度 公共施設の建設は、 また、既存施設は、 課題等を整理して、 現状の把握作業を進 総合

きである。既存施設を利活用 総合的な観点で計画を進めるべ を進めるべきである。 し、歳出をおさえたまちづくり 固 公共施設建設については

> 説明ができないのであれば、 規計画は見合わせるべきである。

新

固

財政的な裏付けを含めた

設ごとの総合管理計画を策定し、 計画を、また、30年度までに施 市町村で平成28年度までに行動 長寿命化基本計画に基づき、 検討する。また、国のインフラ 転用の可能性等、財政面を含め の下に個別計画を定め、必要性、 いる。今後は、 公表するよう国から要請されて については、総合計画基本計 答 建物・設備の老朽化対策 国の通知に沿っ



老朽化施設の点検

2月

14 3

全員協議会

具竹のおくりもの

昔から農家では、 鈴 木 **栄**t 安静 さん

組合振興会17名は、 物はいい」と言って、 も多種多様ですが「やっぱり木 プラスチックに替わり、 に竹籠を使っていました。今は 野菜の収穫 11月から2 、色も形

小竹の根を使った飾り置物や状差し、 作りたい物を自由に選び、仲間同志で技術を教え合い 伝統が絶えないよう興味のある人に親切にご指導しま 厚さに削く「ひご」作りが難しいとされています。 一度体験してください 背籠から箕(み)や竹ぼうき、 竹籠作りは、 何と言っても竹皮を同 一輪挿しなど、

集まり竹製品作りを楽しんでいます。

の冬期にかけて毎週金曜日に清水ふれあいセンターに



4~ 第1回定例会・本会議

の活動を知っていただくために昨年に引き続

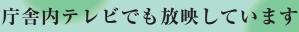
21

議会運営委員会

県町村議会議長会役員会

第1回定例会(予定)

3月4日(火)∼



お問い合わせ 議会事務局 75-3653

●議会ホームページ●

http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/





副 会 長 長 員

石 渡 鈴木登志子 辺 田 友子 照 良 直

き4月に議会報告会を6か所で開催します。 議会活動を知っていただくため各常任委員会 編集しました。また、今回の議会だよりには、 に読んでいただけるように、文字数・文字 **大きさ・見出し・写真構成等に検討を重ね** 広報分科会では、議会だよりを多くの皆様

でお寄せください。 すので、皆様のご意見、 の活動状況を掲載しました。 今後もより見やすい紙面づくりに心がけま ご感想をぜひ議会ま

編集後記



などの状況が、心配される季節でもあります。 ども達の登下校や車の交通、御殿場線の運行 癒されます。しかし、現実には、雪が降ると子 周りの山々に雪が積もると素敵な景色になり 寒さの厳しい季節となりました。富士山や 議会では議会改革に取り組んでおり、